



新型コロナウイルスワクチン集団接種の様子(稲沢市民病院)

例年、議会報告会を実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、やむを得ず、中止の判断をさせていただきました。

本来であれば、議会報告会で発表する各常任委員会における令和3年度新規(拡充)事業をP2～P4に掲載しております。

- 各常任委員会報告……………P2～P4
- 6月定例会  
質疑・一般質問(13人)……………P5～P11
- 議決結果、賛否結果、表彰、9月定例会開催予定等…P12



©稲沢市 いなッピー

# 総務委員会

主な新規事業  
(拡充事業)

## 自転車乗車用ヘルメット 着用促進事業費補助

132万円

自転車乗車用ヘルメットの着用を促進し、交通事故による頭部損傷を軽減するため、ヘルメットの購入費用を補助する。

### 補助対象者

市内の7歳～18歳の児童生徒・65歳以上の高齢者

### 補助金額

市内で購入したヘルメット購入費用の2分の1

(上限20000円)

一人につき

一個まで



## 電子申請サービス導入事業

115万円

市民の利便性向上と新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マイナンバーカードとスマートフォンを利用して住民票、税証明等の申請ができる非接触型のサービスを導入する。

## スマホ決済導入事業

59万円

納税者の更なる利便性向上と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、非接触型の納付方法を確立するため、新たなキャッシュレス決済としてスマートフォンアプリであるLINE Pay、PayPay、PayBによる納付サービスを導入する。



## 避難所資器材整備事業

2460万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な資器材を各避難所に配備する。

### 主な配備資器材

体調不良者用テント、ごみ箱・ごみ袋などの衛生管理用品、感染症防護対策キット、プライベートルーム(着替え用)等

## 稲沢おでかけタクシー事業

2480万円

75歳以上の高齢者・障がい者などの外出支援である「稲沢おでかけタクシー」の本格運行を行う。

### 運行区間

自宅から市内全域とし、市外として「勝幡駅北側ロータリー」への接続のみ可能。

### 運行日時

月曜日から土曜日  
午前8時30分～午後5時まで

### 利用料金

タクシー利用料金の2分の1

### 予約方法

原則、タクシー会社へ電話予約

## 緊急情報配信システム導入事業

81万円

防災情報の発信手段の多様化を図るため、導入済みの緊急情報配信システムのメール配信に加え、電話、SMS(※)の自動連係機能を有した一斉配信システムを導入する。

※SMSとは：携帯電話同士で電話番号を宛先にしてメッセージを送受信するサービス

## 消防団詰所(第6分団) 整備事業

7809万円

本年5月に移転した大里西市民センター東側へ老朽化した消防団第6分団の詰所を移転整備する。



## 緊急消防援助隊愛知県 大隊合同訓練運営事業

200万円

緊急消防援助隊愛知県大隊の指揮活動、応援活動等の連携強化を図ることを目的として毎年実施されている合同訓練の開催にあたり、主催の愛知県及び愛知県消防長会に協力し、開催地として運営を行う。

※万円未満切り捨て

# 文教厚生委員会 （拡充事業）

## 地域包括支援センター事業

1億3500万円  
市内6か所にある、高齢者等の相談に乗る「地域包括支援センター」の後方支援及びセンター間の総合調整を行う、基幹型地域包括支援センターを市役所東庁舎(福祉の拠点)に設置する。

## 地域生活支援事業

8204万円  
認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力が不十分な方への支援を行う「成年後見センター」を市役所東庁舎・社会福祉協議会内に設置する。

## フレイル予防事業

38万円  
“健常な状態”と“要介護状態”の間である「フレイル」を予防するため、専門家による栄養指導や各種教室等を開催する。



元オリンピック選手の講師による筋力トレーニング教室

## 高齢者補聴器助成事業

90万円  
認知症予防のために、①住民税非課税世帯で、②聴覚障がいを理由とする身体障害者手帳を交付されていない③70歳以上の高齢者を対象に補聴器の購入費用(補助率2分の1 上限額3万円)を助成する。(令和3年10月開始予定)

## 保育支援者配置事業

324万円  
保育士の負担軽減及び保育の質の向上のため、食事の配膳や寝具の用意、清掃等の業務を行う保育支援者を配置する。(2020年から試行配置し、2021年は長岡・下津保育園に配置)

## スクール・サポート・スタッフ配置事業

742万円  
教職員の多忙化解消のため、雑事務に従事するスクールサポートスタッフを大規模な小学校8校に配置する。

## 小学校音楽室空調設備整備事業

1億円  
児童の学習環境改善のため全小学校の音楽室にエアコンを設置する。

## ICT支援員配置事業

3660万円  
全小中学校にタブレット型PCが配付されたことに伴い、授業や学校生活で有効活用できるようにICT支援員を配置する。

## 美術館特別展の開催

2000万円  
稲沢市出身の画家、荻須高德の生誕120年を記念し、特別展を開催する。



特別展にて展示予定の《ガラージュ》  
1937年 稲沢市荻須記念美術館所蔵  
©ADAGP Paris&JASPAR, Tokyo, 2021 E4062

## おくやみコーナー設置事業

4万円  
ご遺族の負担軽減を図るため、死亡届の提出後に発生する手続きをワンストップで行える窓口を設置する。

## 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

17万円  
鉄道の踏切事故等、認知症の方や介護する家族の不安軽減のため、市が契約者となり、個人賠償責任保険に加入する。(「稲沢市高齢者等安心おかせりネットワーク事業」への登録が必要)

※万円未満切り捨て



「福祉の拠点」である市役所東庁舎

# 経済建設委員会

主な新規事業  
(拡充事業)

## 祖父江ぎんなんパーク 運営管理事業

1843万円

令和3年6月から供用開始され、「祖父江ぎんなん」のさらなるブランド力の強化・確立を図るため、代表品種の保全を行う。

また、祖父江イチヨウ黄葉まつりのメイン会場として利用する等、ぎんなんを活用したイベントの実施等によって、「祖父江ぎんなん」を県内外にPRする。



祖父江ぎんなんパークがオープンしました!

## 小規模事業者活性化補助

3000万円

コロナ禍で打撃を受けた小規模事業者への継続的支援として、売上・利益改善の取り組みや感染症予防対策に対し、補助金を交付する。

**対象者** パートを含む従業員数が20名以下の個人事業者・小規模な営利法人

**対象事業** 新商品・サービス開発費、広告宣伝費、人材育成費、設備導入費、委託費（ホームページ開設等）ほか、取り組みに係る直接経費

**補助金額** 事業経費の2分の1  
(上限額15万円)



## 猫避妊手術費補助

130万円

飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖を抑え、近隣住民の良好な生活環境の向上を図るため、避妊手術にかかる費用の一部を補助する。

また、令和3年6月1日から8月31日までの期間に、この事業に賛同し、飼い主のいない猫に対する避妊手術費にご支援いただける方の応援寄付金をクラウドファンディングにて募集する。



## 石橋第二浄水場耐震化事業

8038万円

南海トラフ巨大地震等の大規模地震の発生に備え、石橋第二浄水場の5号排水池の耐震補強工事を実施する。

## 国府宮駅周辺地区 再開発推進事業

600万円

「再開発推進計画」の策定に向け、引き続き権利者で組織する研究会を運営しながら、権利者の意向調整、計画条件の見直しを行い、既存計画のブラッシュアップを図る。



国府宮駅周辺の様子

## 稲島東・高御堂南・正明寺・ 国府地区まちづくり支援事業

590万円

稲島東・高御堂南・正明寺・国府地区の各地区における土地区画整理事業の立ち上げを目的に、準備組合の設立に向けた支援を実施する。

※万円未満切り捨て

稲沢市議会だより

## 6月定例会開催

6月定例会は、6月14日から30日までの17日間の会期で行われました。

市長から条例関係議案5件、法定議決議案4件、予算関係議案3件（内、1件最終日提案）の議案が提出されました。

また、13人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を17・18・21日に行いました。（主な質問及び答弁は5～11ページに掲載しています。）

最終日の採決の結果、すべての議案を原案どおり可決・同意しました。（議決結果は12ページに掲載しています。）

## 一般会計補正予算

一般会計補正予算（第2号）は、4億7374万円の増額となり、歳出の主な内容は次のとおりです。

○**民生費**  
保育園等における紙おむつ回収事業費  
467万円

○**衛生費**  
新型コロナウイルスワクチン接種事業費  
1億1000万円

○**商工費**  
キャッシュレス決済ポイント還元事業費  
8160万円

○**教育費**  
小学校屋内運動場便所洋式化事業費  
4500万円

○**民生費及び教育費**  
保育園等及び小中学校における半透明マスク購入費  
350万円

※万円未満切り捨て

また、一般会計補正予算（第3号）は、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を計上し、120万円の増額補正となりました。

## 質疑・一般質問 Q&A

### 非常食の備蓄について



杉山太希議員



**Q** 本市が備蓄している非常食の量と種類は。

**A** 愛知県の被害試算では、発災後1日で7千500人が避難すると想定しており、1. 2倍である9千人の3日分、8万1千食分を備蓄している。27品目のアレルギーー物質を使用していない非常食や高齢者が食べやすく、消化の良いおかゆも備蓄している。

**A** 現在、備蓄量を増やすことは考えていない。これまで5年保存の非常食を備蓄していたが、経済性、効率性を図るため、7年保存の非常食に移行することなどを検討している。

**Q** 東日本大震災で、防災意識は高まってはいるが、非常食等を備蓄している家庭は、50～60%となっている。行政区で防災倉庫を保有しているも、備蓄をしていないところが多いのが現状である。今後、指定避難所の防災倉庫にある非常食の備蓄量を増やす予定はあるか。

**Q** 防災力の向上を図ること、防災意識の重要性を市民にPRする必要があると考え、備蓄している非常食の賞味期限が近いものを活用してはどうか。

**A** 防災意識の向上を図るため、賞味期限が近づく前に小・中学校に通う児童、生徒に配付し、非常食の体験をしてもらっている。



文化振興政策について



富田和音議員



**Q** 自宅のパソコン等で本が借りることができる電子図書館を早急に導入できないか。

**A** 導入に向けて検討を始めており、今後のあり方を見据え、精査していく。現時点では、愛知県図書館の電子書籍を利用できるので、ホームページで利用案内をし、便宜を図っていく。

せ、市観光協会、大学等と連携した魅力発信を進める。

**Q** 各文化施設のホームページを独立させ、きめ細やかな運営ができないか。

**A** 職員の手により、新着情報や更新作業等が行われているが、より多くの方に関心を持っていただけるものとするべきと考える。より良いホームページとするためには、ウェブサイトにウェブデザイナーの協力を得るなど、検討する余地はある。著作権や費用対効果を考えながら、各担当が連携して情報発信の強化を図っていく。

**Q** 荻須記念美術館の来場者数を増やすために、どのような観光戦略を考えているか。

**A** 美術館周辺にある観光スポットや飲食店等を組み合わせ

ていき



稲沢市荻須記念美術館

洪水ハザードマップによる  
水害の備えについて



網倉信太郎議員



**Q** 令和3年度4月版の洪水ハザードマップの変更点や力を入れた点は。

**A** 平成27年の水防法改正に伴い、千年に1度の降雨量で想定した洪水浸水想定区域図及び浸水予想図を重ね合わせて作成した。

また、自宅周辺の浸水の深さ、危険箇所、避難所の確認により、降雨災害時における避難意識をもっていたり、加えて、SNS等の普及を踏まえ、QRコードの活用により、河川の水位、カメラ映像など、各々の避難判断に役立てるような様々な情報が取得できるようにした。

深さが示されるが、市の避難所に指定されている長岡小学校周辺はかなり深い。木曾川氾濫等の情報を本市はどのように確認するのか。

**A** 国土交通省がインターネット上に常時公開している「川の防災情報」などで木曾川の河川水位及び画像を確認できる。また、決壊、越水等の重大災害が発生する恐れがある場合には、木曾川上流河川事務所から本市へ情報伝達があり、ただちに市民の皆様へ命を守る行動の呼びかけを行う。

**Q** 国土交通省ホームページの地点別浸水シミュレーション検索システムは、決壊箇所を特定すると浸水範囲と



稲沢市洪水ハザードマップ

「コロナ禍における祖父江斎場  
運営と諸問題について」



野々部尚昭議員



Q

コロナ禍対応として斎場の入場を25名から10名と厳しい制限をしている。しかし、親族間で人数を区切ることでは非常に困難だということ、10名程度と弾力的に運用してきた。ところが5月に、乳児まで人数に含み、排除しようとするトラブルが発生した。市民からは厳しすぎるという声があがった。その後、斎場はホームページで人数制限を10名以内（乳幼児・未就学児を含む）という記述に変更を行った。なぜ、そこまで厳しくする必要があるのであるのか。私は多くの市民の声を大切に、人数制限の緩和を求め、いかがか。

度に変更する。

Q

祖父江斎場では以前から伝統的に丁寧なお別れを心がけており、炉前で遺族と故人の最後のお別れとして、火葬技師が棺の小窓を開けてその機会を設けてきた。しかし、6月に入り、コロナ禍の時短を理由に「炉前において棺の小窓を開けないこととする」と葬祭業者に通達があった。炉前でのお別れに一体、何分時間がかかるのか。以前のように炉前で小窓を開閉して最後のお別れができるように求めるが、いかがか。

A

ご遺族の要望があれば小窓の開閉ができるよう早急に葬祭業者へ通知する。



祖父江斎場

産業振興および経済停滞対策のための中小企業等支援について



岡野次男議員



Q

市では企業の流出防止および雇用維持を図るために愛知県と連携して市内における再投資を支援している。中小企業においては、土地を除く固定資産取得費用の合計金額が1億円以上を条件として、取得費用の10%の補助金が交付される。補助の実績と認定条件は。

A

制度を創設した2012年度から昨年度までに6社へ約8億9千万円を交付した。補助金を受けるには、市内に20年以上立地していることのほか、業種や建物・償却資産取得費用等の要件に加えて、県の新しい創造産業立地補助金に採択されることが要件となる。この県補助金の採択には、業種の適合性、事業計画の妥当性等がポイントになる。

Q

中小企業が生産性の向上を図り発展していくことは、日本経済の将来にとって必要不可欠である。更なる企業支援のために、「情報の収集と発信力」「経営者とのコミュニケーション」「現場力」の強化が必要だと考えるが、いかがか。

A

積極的に企業訪問を行うことで、事業者とのコミュニケーション強化を図り、現場のニーズを迅速かつ的確に捉えられるよう情報収集に努める。また、市内の事業者が支援策を活用できるように、商工会議所等と連携し、情報発信にも努めていく。



第2期平和工業団地分譲区画図

市民病院の新型コロナウイルス感染症患者の受け入れについて



津田敏樹議員



**Q** 令和2年3月からの検査実績は。

**A** 発熱外来のほか、昨年12月中旬から、入院患者に入院前のスクリーニング検査を実施しており、この検査を含めた令和3年5月末で、保健所へ依頼したPCR検査は831件、当院の機器での実施は3千626件、抗原検査では、2千837件となっている。

**Q** 新型コロナウイルス感染者を受け入れたことによる通常診療への影響は。

**A** 専用病棟を用意したことにより、看護師を集約させる必要があったため、急性期病棟の一部を閉鎖した。また、健康診断の中止、予定手術・入院の延期、受診控え等により、患者数が減少した。今後も徹底したゾー

ニングにより、感染対策と通常診療を両立し、質の高い医療を継続していく。

**Q** アフターコロナを見据えて、今後の経営改善の方針は。

**A** 今回、積極的にコロナ対応した結果、色々な策を打てる環境ができた。オンライン診療、遠隔診断等、医療のICT化を進めていきたい。また、高齢者の転倒による骨折を対象とした、複数のチームが協力して治療にあたる「仮称・高齢者外傷センター」を今年秋に開設予定。今後も市民の期待に応えられるよう一層の経営改善に努めていく。



稲沢市民病院

女性が輝く社会をめざす取り組みについて



朽本敏子議員

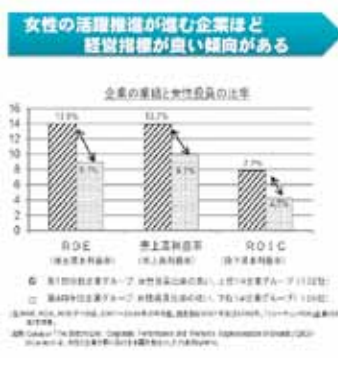


**Q** 女性の活躍推進が進む企業ほど経営指標が良い傾向があるとのエビデンスもあり、女性の活躍が社会へプラス効果となっているが、愛知県における20〜39歳の男性100人に対する同世代の女性の割合は、全国で3番目に低い。特に東京への転出が多いようだが、20代、30代の女性が稲沢市を居住地に選ぶため、他自治体も行っている「奨学金返済肩代わり」の事業を行うべきだがどう考えるか。

**A** 県内で取り組んでいる瀬戸市、豊橋市を参考にして、この事業について研究していきたい。

**Q** 女性部下の活躍を促す管理職を評価する体制も必要だが、稲沢市ではそのような人事評価はあるか。

**A** 女性を特記した具体的な評価項目はないが、「人材育成」、「部下の育成」という項目で評価している。





給食基本計画自校調理を  
堅持することについて



曾我部博隆議員



**Q** 計画している（仮称）井之口調理場は、どの学校を対象にし、1日何食分の調理能力があるか。また、小学校35人学級に対応できる調理場の規模か。

**A** 対象校は、小学校が千代田坂田、大里西、大里東、大塚、稲沢北、高御堂、小正の8校と、中学校が稲沢、千代田大里、治郎丸、稲沢西、大里東の6校を想定し1日当たり6千食提供する規模を考えている。中学校も35人学級を想定し施設を設計する計画である。

**Q** 敷地内での整備は、校舎の建替えや授業に支障を来す恐れがあり、考えていない。配送は、大掛かりな設備を増設するスペースがないため行えない。

**A** 敷地内での整備は、校舎の建替えや授業に支障を来す恐れがあり、考えていない。配送は、大掛かりな設備を増設するスペースがないため行えない。

**Q** 自校調理から調理場方式への変更は、食育の後退、地産地消の逆行ではないか。

**A** 変更後も、引き続き児童・生徒に食に対する指導や保護者への情報提供を行い食育の推進を図っていく。また、地場産物を調理場で購入となれば、今まで以上に食材提供の協力を得やすくなり、さらなる地産地消に繋がるものと考えている。

**Q** 建替えを検討中の大里東小学校で自校調理はできないのか。敷地内の別の場所に調理場を整備するか、稲沢東部学校給食調理場や平和町学校給食調理場から年間配送し対応できないか。

**A** 建替えを検討中の大里東小学校で自校調理はできないのか。敷地内の別の場所に調理場を整備するか、稲沢東部学校給食調理場や平和町学校給食調理場から年間配送し対応できないか。



(仮称)井之口調理場建設予定の井之口プール跡地

コロナ禍での小中学校の課外活動  
の現状と市のサポートについて



黒田哲生議員



**Q** まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発出されたことによる、修学旅行等への影響は。

**A** 4月と5月に予定されていた修学旅行、野外教育活動、宿泊行事については、すべて延期した。修学旅行を秋に変更した学校は、小学校6校、中学校は9校あり、中学校5校分で、合計153万9千538円のキャンセル料が発生した。校外学習は、小学校で13校が延期、4校が中止し、中学校では3校が延期した。それに伴い、小学校1校分で、29万4000円のキャンセル料が発生した。

**Q** キャンセル料が予算化されていない中、学校の努力があっても発生するキャンセル料のサポートについて、

**A** 市長の考えは。修学旅行やキャンプなどの宿泊行事や遠足などの校外学習は、子どもたちにとって、とても大切な学びの場であり、学校生活の思い出となる貴重な機会であると捉えている。子どもたちの学びを止めることがないよう、各学校には、可能な限り行事を実施できるように準備を進めていただきたいが、結果としてキャンセル料が生じた場合は、保護者の負担になることがないよう、市が全額負担していきたいと考えている。



農地利用最適化推進について



近藤治夫議員



**Q** 現在活動されている農業委員と推進委員の活動の現状はどうか。

**A** 個々の農業者には、農地を貸したい、売りたい、分散した農地をまとめたいなど、様々なニーズがある。農業委員・推進委員は、地域に根ざした現場活動により、農地利用の最適化に取組む必要がある。しかしながら、受け手となる農業者が少なく、マッチングさせることが困難となっている。

**Q** 農地等の利用の最適化の推進を行うためには、農地の出し手と売り手のマッチング確率を増やすことが必要である。インターネットでは、農地の集積化を目的としており、積極的に活用するべきだと考える。また、

農協などが持つデータを市や農業委員会と共有することができれば、農地利用最適化推進委員の活動にも役立つと考える。まずは、情報共有を含めた課題検討の場を設けることが必要だと思うが、関係機関との連携状況はどうか。

**A** 令和元年度からは業務上密接な関わりのある愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課稲沢駐在所や愛知西農協との情報共有及び連携促進を図るため、農業施策等連絡会を開催し、農業振興上の施策に関する意見交換を行い、関係機関とも連携を図っている。



所有者不明土地について



加藤孝秋議員



**Q** 所有者不明土地が全国的に広がりをみせているが、本市における所有者不明土地について、固定資産税の課税・収納にどのような影響が出ているのか。

**A** 相続登記がされていない土地の面積は市全体の約6%、4.5平方キロメートル程度、稲沢公園の110個分に相当すると見込まれる。収納への影響は、相続登記未了の納税義務者数は8千252人、うち滞納者数は289人で、滞納額は約3千700万円である。

**Q** 課税保留土地の問題解消のため、どのような対応をしているか。

**A** 未然の防止策として、「おくやみコーナー」で相続登記の必要性を説明し、早期の登記申請を促す。相続人

代表者届出の催促のため、常時、戸籍調査を実施している。また、「使用者課税」制度を適用し、税の公平性の確保に努めている。

**Q** 既存の所有者不明土地等を減らすための取り組みは。

**A** 未然に発生を防ぐことが肝要と考えており、法務局が作成した相続登記を促進するリーフレットを、カウンター窓口で配布・設置し、広報には相続登記を促進するお知らせを毎年掲載している。今後は、ホームページなども活用し、相続登記のさらなる啓発に努めている。



まちづくりにおける  
道路後退について



平床健一議員



国府宮駅周辺長期ビジョン  
まちづくり構想について



木全信明議員



**Q** 道路後退部分について土地所有者から市道として管理して欲しいと申し出があった場合の対応は。

**A** 土地を道路として寄付採納していただく必要がある旨を説明し、寄付採納に必要な道路後退部分の測量、分筆、道路整備は、申し出者に負担していただいている。寄付採納受領後は、市が所有権移転登記を行い、市道として管理している。

**Q** 整備をする考えはないか。

**A** 本市は、寄付採納のみで対応している。住宅建築の都度、道路後退部を寄付採納してもらい、整備する対応ではなく、原則、交差点から交差点までの区間で考えている。その沿線の方の寄付採納の同意のもと、行政区から道路後退部分の道路整備の要望をいただければ、単年度では予算的に厳しいが、複数年度かけて市で測量分筆を行い、道路整備を行っている。この方が利便性の向上、費用対効果が大きく、現在のところ個別での補助を行う考えはない。

**Q** 「国府宮駅周辺長期ビジョンまちづくり構想」を策定した目的は。また、どのような価値があるのか。

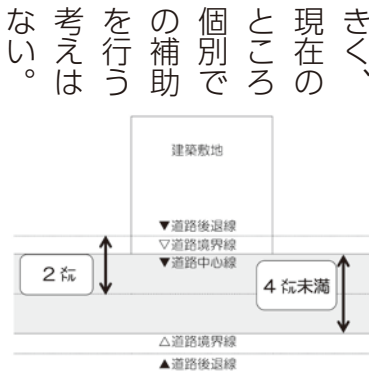
**A** 「国府宮駅周辺長期ビジョンまちづくり構想」は、平成30年度に策定した「国府宮駅周辺まちづくり基本計画」で整理した、鉄道高架の実現に要する30年から40年後を見据えた長期ビジョンのイメージをより分かりやすく具体的に示すことを目的としており、実現に向けた取り組みの指針となるものと考えている。

**Q** 業に一貫性が感じられないが、市の見解は。

**A** 本市の思いとして、鉄道高架化を目指すという方針に変わりはない。しかし、令和元年度に算出した鉄道高架事業費が、約10年前に算出した額より大幅に増加したことに加え、昨年からの猛威を振るう新型コロナウイルス感染症による財政状況が悪化する状況下において、鉄道高架を進めることが妥当かどうか見極めるため費用対分析を行うものである。

**Q** 津島市では、道路整備は市が全額負担して行っている。その上で、所有権移転を前提とした分筆費用や構造物の撤去費用の2分の1を市が負担する方式と、所有権移転を行わない土地所有者からの無償貸借で行う方式の2つの対応をしている。稲沢市もこのような方式で

津島市では、道路整備は市が全額負担して行っている。その上で、所有権移転を前提とした分筆費用や構造物の撤去費用の2分の1を市が負担する方式と、所有権移転を行わない土地所有者からの無償貸借で行う方式の2つの対応をしている。稲沢市もこのような方式で



道路後退イメージ図

**Q** この構想では、鉄道高架ありきで駅舎の移動まで示されている。鉄道立体交差に係る費用便益分析事業は、鉄道高架ありきの事業か、真に事業の妥当性を評価するための事業か。一連の事



他市の鉄道高架化の事例

# 6月定例会議決結果

編集／広報広聴委員会

議案番号	件名	議決結果	
議案第30号	稲沢市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第31号	稲沢市介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第32号	稲沢市印鑑条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第33号	稲沢市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第34号	稲沢市立児童厚生施設の設定及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第35号	総合体育館改修工事（天井落下防止対策ほか）の請負契約の締結について	全員賛成	可決
議案第36号	高規格救急自動車ほかの物品供給契約の締結について	全員賛成	可決
議案第37号	稲沢市道路線の廃止について	全員賛成	可決
議案第38号	稲沢市道路線の認定について	全員賛成	可決
議案第39号	令和3年度稲沢市一般会計補正予算（第2号）	賛成多数	可決
議案第40号	令和3年度稲沢市病院事業会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
議案第41号	令和3年度稲沢市一般会計補正予算（第3号）	全員賛成	可決

（報告）

報告第2号	専決処分の報告について
報告第3号	令和2年度稲沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第4号	令和2年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第5号	令和2年度稲沢市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
報告第6号	令和2年度稲沢市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
報告第7号	令和2年度稲沢市土地開発公社決算の報告について
報告第8号	令和3年度稲沢市土地開発公社資金計画及び予算の報告について
報告第9号	令和3年度一般財団法人稲沢市文化振興財団事業計画及び収支予算の報告について

（同意案）

同意案第6号	農業委員会委員の任命について	全員賛成	同意
--------	----------------	------	----

発行／稲沢市議会

## 賛否結果

議案第39号について、採決の結果、曾我部博隆議員が、反対の議員については、賛成となりました。（ただし、木村喜信議長は採決には加わりません。）

## 表彰

全国市議会議長会及び東海市議会議長会より吉川隆之議員が議員10年表彰されました。

また、全国市議会議長会から、理事を務めたことによる感謝状が木村喜信議長、六鹿順二前議長に贈呈されました。



六鹿順二 前議長



木村喜信 議長



吉川隆之 議員

## 9月定例会開催予定

本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まります。次回開催の9月定例会会期日程(案)をご案内します。

9月

9日(木) 開会

14日(火) 質疑・一般質問

15日(水) 質疑・一般質問

16日(木) 質疑・一般質問

17日(金) 質疑・一般質問(予備日)

21日(火) 総務委員会

22日(水) 文教厚生委員会

24日(金) 経済建設委員会

27日(月) 決算特別委員会

28日(火) 委員会予備日

29日(水) 議会運営委員会

30日(木) 閉会

※日程は変更する場合があります。また、傍聴については、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため、自粛をお願いすることがあります。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

## 議会事務局

電話(直通)  
(0587)  
32-1459

FAX  
(0587)  
32-1124

